

令和6年度秋田大学大学院医学系研究科
医学専攻（博士課程）入学試験
（1回目）

英 語

令和5年9月5日（火）（10:00～11:40）

試験終了後、解答用紙のみ提出してください。

監督者の指示があるまで、問題を開かないでください。

問題数	4問
問題用紙	3枚
解答用紙	2枚

以下の文章を読んで問いに答えなさい。

(本文省略)

(本文省略)

(本文省略)

出典：Nature Editorial 25 May 2023: “How universities can help to resolve research’s mental-health crisis” Nature 617, 651; 2023

問1 学術界の有害な職場環境の具体的な例を日本語で7つ挙げなさい。

問2 職場環境の改善のため、学術界の管理運営組織はどこに目を向けるべきか日本語で15字以内で述べなさい。

問3 「依然として1人もしくは少数の研究者に権力を与える傾向がある」として挙げられた例を100字以内で説明しなさい。

問4 anonymous whistle-blowing についての議論を150字以内で説明しなさい。

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

(150 字)

問 1 学術界の有害な職場環境の具体的な例を日本語で 7 つ挙げよ。

(3x7 点 = 計 21 点)

短期契約の多発、(特に若手研究者の) 低賃金、競争的な労働環境、論文発表へのプレッシャー、いじめ、差別、ハラスメント

問 2 職場環境の改善のため、学術界の管理運営組織はどこに目を向けるべきか日本語で 15 字以内で述べなさい。

(7x2 点 = 計 14 点)

学外、特に産業界

問 3 「依然として 1 人もしくは少数の研究者に権力を与える傾向がある」として挙げられた例を 100 字以内で説明せよ。

(30 点)

助成金の責任は研究責任者に与えられ、研究チームのメンバーに広く共有されることはない。そのため、若手研究者は 1 人の研究責任者のもとに置かれることになる。

問 4 anonymous whistle-blowing についての議論を 150 字以内で説明せよ。

(35 点)

不適切な行動や行為に注意を喚起する人の匿名を嫌うことが多い。匿名にすると苦情が調査しにくくなるという意見がある。しかし、大学のように、危害を加える者が個人のキャリアの見通しに大きな責任を負う者でもあることが多い環境では、より公平な手法である。